

第  
3  
回

# 日本脳脊髄液漏出症学会 学術集会

プログラム・抄録集

テ  
ー  
マ

## 脳脊髄液漏出症診療の今

会 期 2024(令和6)年 3月9日(土)・10日(日)

会 場

尾道市役所 2階多目的スペース

広島県尾道市久保一丁目15番1号

WEB同時配信 (ハイブリッド形式)

会 長

守山英二 (尾道市立市民病院 脳脊髄液漏出症治療センター長)

大会HP

<https://js-csfl.main.jp/study.html>

# 第3回 日本脳脊髄液漏出症学会 学術集会

テーマ 「脳脊髄液漏出症診療の今」

会 期：2024年（令和6年）3月9日（土）・10日（日）

会 場：尾道市役所 2階多目的スペース

広島県尾道市久保一丁目15番1号（JR尾道駅より徒歩約15分）

WEB同時配信・ハイブリット形式（演題発表は原則会場参加のみ）

参加対象者：日本脳脊髄液漏出症学会 正・準会員

会 長：守山英二（尾道市立市民病院 脳脊髄液漏出症治療センター長）

事務局：尾道市立市民病院内

広島県尾道市新高山三丁目1170番地177

TEL 0848-47-1155（病院代表） FAX 0848-47-1004

E-mail onomichi2024@leak03.com

## 役員

一般社団法人 日本脳脊髄液漏出症学会 役員一覧（令和5年4月6日）

理事長 中川 紀充  
理事 石川 慎一  
理事 高橋 浩一  
理事 光藤 尚  
監事 橋本洋一郎  
名誉監事 篠永 正道

評議員 荒木 信夫（名誉参与）	評議員 山元 敏正（名誉参与）
評議員 大塚美恵子（参与）	評議員 池田 公
評議員 鹿戸 将史（参与）	評議員 大澤威一郎
評議員 喜多村孝幸（参与）	評議員 川原 隆
評議員 鈴木 伸一（参与）	評議員 呉 宗憲
評議員 鈴木 晋介（参与）	評議員 中居 永一
評議員 西尾 実（参与）	評議員 平井 利明
評議員 溝渕 雅之（参与）	評議員 森 仁
評議員 美馬 達夫（参与）	評議員 山中 岳
評議員 守山 英二（参与）	

第4回日本脳脊髄液漏出症学会

テーマ「未定」

会長：高橋 浩一 山王病院脳神経外科

会期：令和7年3月15日（土）・16日（日）

会場：東京慈恵会医科大学大学2号館講堂

東京都港区西新橋3丁目18

## 目次

ご挨拶	3 ページ
交通のご案内	4 ページ
参加者へのご案内	5～7 ページ
日程表	8 ページ
プログラム	9～12 ページ
抄録(特別講演・学会報告・ランチョンセミナー・会長講演)	13～19 ページ
一般演題抄録	20～46 ページ
市民公開講座ポスター	47 ページ

## 日程表

第1日 3月9日(土)		第2日 3月10日(日)
	8	8:30～受付開始
	9	9:00～9:40 セッション5 症例報告2 座長:高橋浩一
	10	9:40～10:25 セッション6 小児脳脊髄液漏出症 座長:光藤 尚
	11	10:25～10:35 休憩 10:35～11:15 特別講演3 講師:片岡仁美 座長:大塚美恵子
	12	11:15～12:00 セッション7 交通外傷 座長:美馬達夫
12:00～受付開始	13	お弁当配布 評議員会
13:00～開会の辞	14	12:30～13:00 ランチョンセミナー 講師:守山英二 座長:石川慎一
13:05～13:45 セッション1 症例報告1 座長:大塚美恵子	15	13:00～13:20 休憩 13:20～13:50 会長講演:守山英二 座長:篠永正道
13:45～14:15 セッション2 画像診断の工夫 座長:大澤威一郎	16	13:50～14:50 セッション8 患者支援 座長:溝淵雅之
14:15～14:25 休憩	17	14:50～閉会の辞・次期会長挨拶
14:25～15:25 セッション3 病態 座長:鈴木伸一		
15:25～15:35 休憩		
15:35～16:05 セッション4 治療施設からの報告 座長:中川紀充		15:30～17:30 市民公開講座 ①「脳脊髄液漏出症の基礎知識」 守山英二(尾道市立市民病院脳脊髄液漏出症治療センター長)
16:05～16:35 学会報告:中川紀充 座長:鈴木晋介		②「起立性調節障害の子どもたち」 細木瑞穂(医療法人社団細木小児科院長、福山医療センター小児心療内科)
16:35～16:45 休憩		③「当事者への対応の難しさ - 医師として、父として -」 鳥居 剛(広島西医療センター副院長、脳神経内科)
16:45～17:25 特別講演1 講師:岡田あゆみ 座長:山中 岳		④「脳脊髄液漏出症の拠点病院を全国各地に作るには」 「脳脊髄液漏出症関係の訴訟問題の解決を目指す」 中井 宏(NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会代表理事)
17:25～18:05 特別講演2 講師:Feifang He(何非方) 座長:石川慎一		

## ご挨拶

第3回日本脳脊髄液漏出症学会  
会長 守山英二  
尾道市立市民病院  
脳脊髄液漏出症治療センター



尾道市立市民病院では昨年4月に脳脊髄液漏出症治療センターを開設しました。前任地の福山医療センターの時代から数えると20年以上、この病態の診療に従事していることとなります。この間に脳脊髄液漏出症(CSFL)診療は大きく様変わりしました。画像診断の主役がRI脳槽シンチ(RIC)から脊髄MRI+CT 脊髄造影(CTM)に替わり、頭蓋頸椎移行部、椎骨動脈硬膜貫通部位の漏出が見逃されてきたことが明らかになりました。この部位に対する硬膜外ブラッドパッチ(EBP)治療により治療成績は飛躍的に改善しています。しかしこのような治療方針が広く普及しているとはいえない状況です。一方で治療を必要とする患者数は増加の一途であり、治療施設の拡充が急務です。EBPの保険点数が不当に低いこともEBP普及の大きな妨げですが、今回の改訂で小幅ながら引き上げられる見込みです。関係者の努力の賜物であり、適正な点数を目指して活動を続ける必要があります。

最近の傾向として、「小児～中高生CSFL患者」、「非典型的CSFL患者」の増加が挙げられます。難治性起立性調節障害～不登校、あるいは不定愁訴(MUS: Medically Unexplained Symptoms)と判断されてきた訴えとCSFLの関連が明らかになったのです。そこで今回は小児心身医療科と総合内科・総合診療科の先生にご講演をお願いしました。またランチョンセミナーのテーマとして硬膜下持続注入を選びました。診断的治療としてきわめて有用であり、われわれの脳脊髄液漏出症診療のもっとも重要なステップの一つです。手技的には容易ですので多くの施設で取り入れていただければと思います。

尾道市、尾道市立市民病院、認定NPO法人脳脊髄液減少症患者・家族支援協会などのご支援により、WEB配信が可能になりました。現地あるいはWEB参加で多くの方々のご参加をお待ちします。

## プログラム

3月9日(土) 第1日目

**12:00** 受付開始

**13:00** 開会 開会の辞 会長 守山英二

**13:05～13:45**

**セッション1 症例報告1** 座長 大塚美恵子

1. 脳脊髄液漏出症として複数回の硬膜外自家血注入療法が施行された自己免疫性自律神経障害の症例  
平井利明 帝京大学医学部附属溝口病院脳神経内科・脳卒中センター
2. 脳脊髄液減少症に併発した線維筋痛症に対する低用量ナルトレキソンの使用経験  
篠永正道 ふれあい平塚ホスピタル 脳神経外科
3. 悩病期間が長い脳脊髄液漏出症関連症状に短期間で漢方薬が奏功した1例  
村上友宏 社会医療法人孝仁会 札幌孝仁会記念病院脊椎脊髄外科
4. 画像上、仙骨部に髄液漏出を認めたが、PTSDが増悪因子となった前兆のない片頭痛の1例  
光藤 尚 埼玉医科大学脳神経内科

**13:45～14:15**

**セッション2 画像診断の工夫** 座長 大澤威一郎

5. 脳脊髄液減少症のスクリーニングとしての体位変換MRI  
中居永一 高知大学医学部附属病院 脳神経外科
6. 脳脊髄液減少症の漏出部位診断方法 Overflow leak test の臨床研究結果報告  
中居永一 高知大学医学部附属病院 脳神経外科

**14:15～14:25** 休憩

**14:25～15:25**

**セッション3 病態** 座長 鈴木伸一

7. 特発性低髄液圧症 (SIH)の髄液動態 —特発性正常圧水頭症(iNPH)との比較検討—  
高橋浩一 山王病院脳神経外科
8. 髄液循環に関する領域及びメカニズムの仮説からみた脳脊髄液漏出症の治癒可能性  
石原 浩 應義塾大学政策・メディア研究科

9. 低髄液圧症候群・脳脊髄液漏出症の終末像としての脳表へモジデリン沈着症  
－40例超の手術経験から見えてきた病態仮説－

江川 聡 東京医科歯科大学 整形外科

10. 硬膜下血腫合併脳脊髄液漏出症患者における頭痛のPITFALL

宮尾泰慶 友誼会総合病院 脳神経外科 脊椎脊髄センター、市立吹田市民病院  
脳神経外科

**15:25～15:35** 休憩

**15:35～16:05**

**セッション4 治療施設からの報告** 座長 中川紀充

11. 当院における脳脊髄液漏出症の治療

管 桂一 一般社団法人脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院 麻酔科

12. 当院における脳脊髄液漏出症診療の現状

高田能行 医療法人社団誠馨会 新東京病院

**16:05～16:35**

**学会報告** 座長 鈴木晋介

脳脊髄液診療の現状:日本脳脊髄液漏出症学会所属施設へのアンケート調査より

中川紀充 一般社団法人日本脳脊髄液漏出症学会事務局、  
明舞中央病院 脳神経外科

**16:35～16:45** 休憩

**16:45～17:25**

**特別講演1** 座長 山中 岳

小児の心身症診療の実際～外来でできる心理検査から考える～

岡田あゆみ 国立大学法人岡山大学学術研究院医歯薬学域/  
岡山大学病院小児心身医療科

**17:25～18:05**

**特別講演2** 座長 石川慎一

The current treatment status for IH / spinal CSF leak in China

Feifang He (何非方)



3月10日(日) 第2日目

**8:30** 受付開始

**9:00～9:40**

**セッション5 症例報告2** 座長 高橋浩一 山王病院脳神経外科

13. 胸椎腹背側の漏出に対しカテーテルによる選択的ブラッドパッチを行い症状の改善を得た脳脊髄液漏出症の一例

小坂洋志 一般財団法人永頼会 松山市民病院脳神経外科

14. MRI CISS 画像により硬膜断裂を同定できた髄液漏出症の1例

見上慎吾 埼玉医科大学脳神経内科

15. 胸椎ダンベル型神経鞘腫に伴い脳脊髄液漏出を来していた症例の治療経験

鈴木晋介 仙台東脳神経外科病院 脳神経外科

16. 脊柱管内の骨棘様石灰化病変が脳脊髄液漏出症と脊髄形態変化に関与したと考えられた2例

益山隆志 鹿児島共済会南風病院 ペインクリニック内科

**9:40～10:25**

**セッション6 小児脳脊髄液漏出症** 座長 光藤 尚

17. 小児期における脳脊髄液漏出症の特徴について

畠山哲宗 香川大学 脳神経外科

18. 脳脊髄液漏出症の治療中における新起立試験の意義

細木瑞穂 細木小児科, 福山医療センター小児心療内科

19. 小児期脳脊髄液漏出症患者の髄液漏出部位の検討

守山英二 尾道市立市民病院脳脊髄液漏出症治療センター

**10:25～10:35** 休憩

**10:35～11:15**

**特別講演3** 座長 大塚美恵子

総合内科の視点からみる脳脊髄液漏出症

片岡仁美 京都大学医学研究科 医学教育・国際化推進センター

**11:15～12:00**

**セッション7** 交通外傷 座長 美馬達夫

20. 交通外傷で発症し14年間の脳脊髄液漏出により視床下部性副腎不全を合併した一例

大塚美恵子 国際医療福祉大学病院 脳神経内科

21. 裁判となった若年者の脳脊髄液漏出症の経験から(第二報)

國塚久法 雄勝中央病院 脳神経外科

22. 起立性頭痛に苦しむ患者は厚労省基準で幸せになったのだろうか?

美馬達夫 美馬クリニック

**12:30～13:00**

**ランチョンセミナー** 座長 石川慎一

「脳脊髄液漏出症診療における硬膜外持続注入の役割」

守山英二 尾道市立市民病院脳脊髄液漏出症治療センター

**13:00～13:20** 休憩

**13:20～13:50**

**会長講演** 座長 篠永正道

脳脊髄液漏出症診療の今

守山英二 尾道市立市民病院脳脊髄液漏出症治療センター

**13:50～14:50**

**セッション8** 患者支援 座長 溝渕雅之

23. 整骨院における脳脊髄液減少症患者さんの対応とフォローの報告

—専門医療機関紹介のプロセスと、相談窓口の活動—

河本勝成、河本七海 もずがはな整骨院・鍼灸院 ひとりじゃないよ！！ネットワーク

24. 「リウマチ・広範囲疼痛外来」における脳脊髄液減少症 ～専任看護師の役割～

田嶋千代恵 カレスサッポロ ソフィア北円山クリニック リウマチ・広範囲疼痛外来

25. 障害年金受給の実例～現状

白石美佐子 脳脊髄液減少症認定社労士 白石社会保険労務士事務所

26. 「ブラッドパッチ療法診療報酬についての最新情報 脳脊髄液減少症に関わる訴訟問題の新たな展開」

中井 宏 認定 NPO 法人 脳脊髄液減少症患者・家族支援協会

**14:50** 閉会

閉会の辞・次期会長挨拶